



杏葉紋

北っ子

～「共に」～

学校だより 第15号
令和5年 1月13日

みやき町立北茂安小学校
校長 長野 篤志



あけまして
おめでとう
ございます

← 1月10日(火)、7時20分ごろの北茂安小学校校門で撮った写真です。冬休みの間、すっきりと剪定していただいた樹木の間から、太陽が顔をのぞかせている様子から、「初日の出」を感じました。撮影後、元気な子どもたちが登校してきました！

3学期スタート

あらためまして、あけましておめでとうございます。上記の写真のように、学校の外観も変わり、すがすがしい気持ちで3学期を迎えました。

始業式は、今回も、放送室からのリモートで行いました。私からは、干支のうさぎにちなんで、「元気な子」「ツキをチャンスに変える子」「夢を追いかける子」の3つについて話しました。始業式後、生活や安全の担当の先生からも話をしていただき、3学期をしっかりと生活するめあてをもたせていきました。

3学期は、学習や生活のまとめの時期です。次年度に向け、子どもたちがしっかりとステップアップできるよう、指導していきたいと考えています。ご家庭や地域とのご協力も、よろしくお願いいたします。

※ 右の写真は、本校の図書室のカウンター前の写真です。「うさぎ」に関する本を集めています。神話の「いなばの白うさぎ」、6年生の国語の教科書教材である「鳥獣戯画」等、「うさぎ」に関する本を紹介しています。



6年 琴教室

1月11日(水)、6年生対象に「琴教室」が行われました。各クラス1時間の設定で、講師の先生をお招きしての体験学習でした。講師の先生からは、楽器である「琴」について、構造や名称、歴史的な価値等についてご教授いただき、実際に演奏するというプログラムで取り組んでいただきました。

ほとんどの児童が、初めての体験活動だったと思いますが、「サクラ、サクラ…」を奏でると、何か「懐かしい」「心地よい」という様子で演奏している姿が見られました。「音色」や「リズム」が「日本らしさ」という感覚がどこかにあるのかなと感じました。

このような、「日本の文化を感じさせる授業」は、とても重要と考えます。グローバル化が推進され、英語を話せるようになることは大切です。しかし、流暢に英語を話しても「あなたの国で大切にしているものは何ですか」という問いに、自分らしく応えることができることも大切です。

今後も、「伝統文化」を味わい「異文化」を認め合う子どもの育成を目指します。

